

The Irregular Expression

～ 土地家屋調査士の非正規表現 ～

大雪 それにしても、日本は 24 もの季節があるととてもユニークな国ですね。
大雪ときいて、当事務所は年賀状の印刷の準備を開始しました。
年賀状の元旦届けの締切日は 25 日（土）とのことです。

今回のテーマ： 「ろくでなし！」

ろくでなし・・・という言葉聞いて皆様は何を連想しますか。私は、越路吹雪の“ろくでなし”と沢田研二の“憎みきれないろくでなし”のメロディとフレーズを思い出しました。あと、ほかに長渕剛の“ろくなもんじゃねえ”もありますね。どれも懐かしい名曲ばかりです。これでは執筆者の私が不惑の年齢ということも証明しまします。

ところで、この「ろくでなし」の「ろく」は、漢字では陸と書きますが、その元々の意味をご存知でしょうか。

陸は、大陸・陸地・陸河童といった言葉でわかるとおり、広く平らなことをあらわしています。したがって陸屋根（ろくやね・りくやね）は、水平な屋根（あってもごくわずかな勾配）のことを意味します。（読者のあなたが関西の方ならここで、「・・・そやね」と合いの手をいれてくださるところでしょう。）

ということは、いわゆる出来損ないが“ろくでなし”なのですから、逆にきっちり水平で真っ当な人や事は“ろく”になりますね。ほめ言葉で「君は、ろくだね」とは言わないでしょうけども。

この、元はといえば大工さんの専門用語でもある【陸屋根】は、もちろん不動産の表示登記においても反映されていて、しっかりと登記事項に定められています。

ちなみに、土地家屋調査士の私は、登記官や妻から「この、ろくでなし～！！」などと叱責されたことは、現在のところ・・・まだございません。



隔週にて、NEWSレターを発行しております。記事の内容・その他についてのお問い合わせ・ご要望は、ご遠慮なくお申し付けください。

菊池豪土地家屋調査士事務所

東京都墨田区両国二丁目 5 番 10 号 5F

TEL : 03-6659-9653 FAX : 03-6659-9654

土地家屋調査士 菊池豪 (ADR 認定 500033 号)